

秋の集い(高学年)

先週の金曜日、爽やかな秋の空気と力強い陽射しの中で秋の集いが行われました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策として低学年と高学年に分け、高学年は三浦自然教室での開催となりました。

6年生は下級生の集合前に、芝生上の枝やどんぐりを取っていました。用具の準備や放送など、全ての係を6年生が担ってくれます。



4年生の競技は障害物競走と台風の目。

障害物競走では全部で5つの障害物を越えてゴールを目指しました。

台風の目は各クラスの実力が拮抗し、ゴールの瞬間まで勝負の行方が分かりませんでした。



5年生の競技は大玉転がしと勝ち上がりかけっこ。

自分の体の何倍もある大玉を上手に転がすためにはチームワークが欠かせません。

勝ち上がりかけっこでは、運動の基本である『走』にける思いが後ろ姿から伝わってきました。



6年生の競技はミッションカードとクラス対抗リレー。

ミッションカードでは3つのミッションの内、いずれかを達成しないと前に進めません。

クラス対抗リレーではクラス全員の思いがつまっているバトンを繋いでいきました。



昼食。

学年別に昼食場所を分け、沈黙の内にいただきました。



共通競技は綱引きと玉入れ、そして代表リレー。

綱引きでは顔と手が真っ赤になるまで全力で引きました。

玉入れはどのクラスも上手に入れていき、100個以上入れたクラスもありました。

縦割りのチーム分けで各クラス代表4名、計12名が走る代表リレーは、全競技の中で一番盛り上がります。



全員が主役となる日、それが秋の集いです。今週予定されている低学年の秋の集いもとても楽しみです。